

審議会等議事概要

令和7年度 第2回 滝川市社会教育委員会議 議事概要

日 時	令和7年9月30日（火曜日）午後6時30分～午後7時30分
開催場所	滝川市役所 大会議室
出席者	委 員 山木委員長、村田副委員長、柴尾委員、柴田委員、白神委員、田中委員、珍田委員、坪江委員 事務局等 鎌塚社会教育課主幹、鈴木同課係長、吉住同課主査、深村図書館長、茶木美術自然史館長
議 事	1. 開 会 2. 委員長あいさつ 本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。報告事項等についてご審議よろしくをお願いします。 3. 報告事項 ※以後、山木委員長を議長として会議を進行（社会教育委員会議規則第3条第2項） （1）「所管からの行政報告」について【資料1】 ※事務局より【資料1】について報告 委 員：レバンガ北海道が第二小学校、第三小学校を訪問しているが、このふたつの小学校が訪問先に選ばれた理由は何か。 事務局：令和5、6年度は、市内企業の協賛でレバンガ北海道を毎年2校派遣していた。令和7年度は残り2校の訪問について、市教委で予算化し、この度招聘した。 委 員：図書館が実施した著作権講座は、大変いい事業であった。学校でも教師向け、子ども向けに実施したらいいという意見があったようだが、実際に学校でも実施することとなった。お礼申し上げたい。 （2）「新たな海洋センター整備事業の進捗状況」について【資料2】 ※事務局より【資料2】について説明 委 員：艇庫からラウネ川までのアプローチはどのようになっているのか。 事務局：カヌー利用者や見学の方は階段を利用。カヌーはスロープを使い、スタッフが移動させる。階段中央には手すりをつける。 委 員：施設の概要については理解した。海洋センター前の市道だが、歩道に草が生え、大変歩きづらい。施設が新しくなるので、道路もきれいにしてほしい。 事務局：担当課に要望したい。 （3）「STEAM教育体験施設ミラーボ」について【資料3】 ※事務局より【資料3】について説明

	委 員：タキカワカイギウのぬいぐるみ作成について、もう少し詳しく教えてほしい。 事務局：フェルトを切ったパーツを貼り合わせ、中に綿をつめて完成させていた。来年４月から科学館機能を新海洋センターに移転するため、現在、教育大学等と連携し、新しいプログラムを試行的に行っている。 入館料はかかるが、ミラーボでの体験は無料。 委 員：こども科学館は冬期間、休むのか。 事務局：例年どおり冬期間休館。来年３月末で閉館し、新海洋センターに機能移転する。 委 員：こども科学館は大人も楽しめたのに、閉館するのはもったいない。 事務局：機能を集約し、次の展開に進む。ご理解いただきたい。 委 員：こども科学館の職員がそのまま新科学館に移行するのか。 事務局：現在配置している職員を継続させるかどうかも含め、現状まだ決まっていない。 ４．連絡事項 「空知管内社会教育委員委員長等研修会（１１月実施分）」について【資料４】 ※事務局より【資料４】について説明 ５．そ の 他 委 員：市庁舎内にポスター掲示をお願いしたところ、各担当に回され、不快な思いをしたというご意見をいただいた。 事務局：庁舎１階ロビーでのポスター掲示希望が多く、また、有料広告との関係から、すべて貼りだせない状況にある。図書館に持ってきていただければ、図書館内で対応する。 ６．閉 会
会議資料	資料１ 所管からの行政報告 資料２ 「新たな海洋センター整備事業の進捗状況」について 資料３ 「STEAM教育体験施設ミラーボ」について 資料４ 「空知管内社会教育委員委員長等研修会（１１月実施分）」について